

S-TEAM教育推進事業 「STEAM」推進プロジェクト 探究学習推進事業  
令和5年度（2023年度）授業研究セミナー 道東ブロック外国語 実施要項  
（兼 ICTを活用した学びのDX事業）

1 目的

「北海道教育委員会『S-TEAM教育推進事業』実施要綱」に基づき、各教科等で身に付けた見方・考え方を活用して、生徒が主体的に探究に取り組むことができるよう、教員対象のセミナーを開催し、授業改善に資する。

2 主催

北海道教育委員会（主管 北海道教育庁釧路教育局）

3 期日

令和5年（2023年）11月1日（水）10:30～15:30

4 会場

北海道釧路湖陵高等学校（釧路市緑ヶ岡3丁目1-31 電話 0154-43-3131）

5 参加対象

- (1) 十勝、オホーツク、釧路及び根室管内の高等学校の外国語科担当教諭等
- (2) (1)以外の管内の高等学校の外国語担当教諭等（オンラインでの参加も可とする。）

6 日程

10:00	10:30	10:40	11:35	11:45	12:35	13:40	15:00	15:20	15:30
受付	開会	説明・協議	休憩・移動	研究授業	昼食・休憩	授業の振り返り・研究協議	助言	閉会	

7 テーマ

- (1) 外国語科における探究的な学び（主体的・対話的で深い学びの充実）
- (2) ICT（一人一台端末）を活用した効果的な学習指導

8 内容

- (1) 説明 授業研究におけるポイント等の説明・協議
- (2) 研究授業 S S 英語（理数科・1学年）～文法の知識を活用したディベート活動～  
授業者 北海道釧路湖陵高等学校教諭 高橋 翔
- (3) 振り返り 参観者による授業の振り返り・まとめ
- (4) 研究協議 「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と評価について」

9 授業研究セミナーの振り返り（後日実施）

本セミナーの成果を生かし、今後、各学校や地域における授業改善を推進するための方策等について、希望者を対象としてオンラインで協議を行います。（実施期日等については、本セミナー当日にお知らせします。）

10 持参資料

- (1) 「高等学校学習指導要領解説 外国語編（平成30年7月）」（※DL版可）
- (2) 実践資料等（※共有いただける資料があれば持参願います。）
  - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、主に生徒がICTを活用する学習活動の例
  - ・パフォーマンステストと評価の実践例

11 その他

- (1) 参加者の旅費は措置されません。
- (2) 参加者は筆記用具及び上靴を持参願います。
- (3) 昼食及び宿泊の斡旋はしませんので各自で用意願います。また、ゴミは各自でお持ち帰りください。
- (4) 本セミナーの研究授業や研究協議はZoomで配信いたします。
- (5) 5(2)の参加者については、Zoomによる参加が可能ですが、事前の申し込みが必要です。（視聴に必要な情報機器やネットワーク環境は各自で用意願います。）